



第13号

こまがた元気会だより



～こまがた元気会主催・駒形地区公民館協力～

第二回 元気な駒形の里づくり研修会を開催します！

こまがた元気ビジョンに掲げる重点項目「『農』を基盤とした持続可能な里づくり」「雄国山麓の魅力を活かした憩いと癒しの里づくり」について、それぞれ検討グループにより具体策の検討が進められ、来年度から「農産物直売所の開設」「そば打ち名人養成塾（仮称）の開講」などが計画されています。今回はこれらの取組の一環として学習会を開催します。

日時 令和3年12月18日（土）午後1時30分～3時30分

場所 駒形地区公民館

テーマ 『地域資源を活かした農村コミュニティビジネスによる地域づくり』

講師 荒井 聡（あらい さとし）氏《福島大学食農学類教授・博士（農学）》

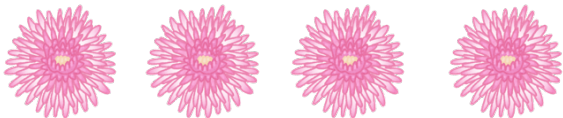
定員 20名程度（元気会事務局へお申し込みください。）

参加費 無料

○最近の主な動き

～ざる菊づくりの研修会を実施（R3年11月5日）～

今年から試行的にざる菊作りに取り組んでいる「花で彩る里づくり部会」の関係者により、会津坂下町中村地区のざる菊園を見学し、作り方を研修してきました。



ざる菊園見学の様子

～第8回代表者等懇談会の開催（R3年11月7日）

今回は特に、地区内には通学路等の交通危険箇所がいくつかあるので、まず自分たちで点検活動を行うことが申し合わせされ、近々実施されることになりました。

また、駒形小学校の齋藤敦校長をお招きし、学校の近況などをお聞きしました。



懇談会の様子

令和3年12月1日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字田中乙3（里の駅こまがた元気館）

電話 080-2805-1050（事務局：大平）

メール koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO 法人かけはし（代表理事 石島 来太）喜多方市常盤町5004-1

～元気な駒形の里づくり講演会を開催（R3年11月9日）～

NPO 法人民俗芸能を継承するふくしま会の懸田^{かけたひろのり}弘訓理事長をお迎えし、

「舟森山稲荷神社御田植祭と関連行事について」講話をいただきました。懸田先生からは、会津の御田植祭の調査・記録活動に携わったお立場から、いかに田中集落の舟森山御田植祭が大事であるか教わりました。



講演会の様子

～八百比丘尼尊伝承ゆかりの地を視察研修（令和3年11月16日）～

八百比丘尼尊伝承の学習会（茶話会）では、若狭（現在の福井県）の八百比丘尼が創建したと伝えられる河東町代田の弥陀寺をはじめ、切立橋近くの熊野神社跡地（金川寺の前身の最勝寺があったとされる）、磐梯町の「比丘尼山」などのゆかりの地を視察研修してきました。



弥陀寺の様子



檀徒長さんのお話

～メグスリノキの種蒔きを実施（令和3年11月20日）～



メグスリノキ発芽プロジェクト関係者は、杓子が入メグスリノキの周囲に敷いたシートで収集した種子を選別し、5箱の苗箱（トロ箱）に約60個を蒔きました。地区公民館の花壇に置いて生育を管理していくことになります。これまでの取組では発芽は認められていないので、今回に期待したいです。



ネットで回収した落ち葉と種子の選別作業



タネ蒔き作業の様子

○元気会からのお知らせ

今年のコメ検査が終了しましたので、12月からは「こまがた元気館」の全面をこまがた元気会が使用できます。各種会合などでぜひご利用ください！。